

第18回おいらせ町社会福祉大会 祝辞

第18回おいらせ町社会福祉大会が開催されるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、ご参加いただきました皆様方には、日頃より、町の社会福祉事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、公私ともにご多用中のところ、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様には厚くお礼申し上げます。

そして、これから、表彰を受けられる皆様には心よりお祝いを申し上げますとともに、これまでの活動に対しまして、敬意と感謝の意を表するものであります。

さて、少子・高齢化が進んでいることにより社会的課題が次々と起こってきております。しかし、公共のサービス等や関係機関及び関係者の協力により、少しずつではありますが改善も進んでいるところでもあります。

直近の国の白書によりますと、日本人の世帯構成においては、一人世帯が二人以上の世帯を上回ったと報告がされており、また、昨年の内閣府の調査でも、引きこもりの人が増加したと報告されていますが、コロナ禍による影響も大きいものと思われまます。このように、社会に変化が起これると、地域や住民が抱える課題は複雑化・多様化し、これまでの公共的なサービスや関係機関、地域だけでは対応が難しくなっていきます。このような中、町としても町民の皆様様の様々な困難に対して、状況を見極めながらサービス等の拡充を進めていき、誰もが安全で安心して暮らしていけるよう、町政運営に取り組んでまいります。

そして、これまでも皆様方と連携しながら様々な取り組みを推進しているところでありますが、地域の課題解決のために今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、本日の社会福祉大会開催に当たりご尽力いただきました社会福祉協議会をはじめ関係各位に感謝申し上げますとともに、ご参加いただきました皆様方の今後、ますますのご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、挨拶といたします。

令和6年2月10日

おいらせ町長 成田 隆